

モニタリングレポート(令和6年度)			
施設名	白子コミュニティセンター		
施設所在地	鈴鹿市江島本町13番37号		
指定管理者	白子コミュニティセンター運営委員会		
施設担当課	地域協働課	問合せ先	059-382-8695
モニタリングの実施方針・方法等	施設の管理運営状況については、月次報告書、業務日誌、年度事業報告書、現地調査、指定管理者へのヒアリング等により確認した。		

1 運営状況

1-1 施設の運営状況

項目	計画値	実績値	計画比
開館日数	305日	305日	0日
開館時間	2,135時間	3,660時間	1,525時間
利用者数	12,000人	15,151人	3,151人
事業参加者数	0人	0人	0人
平均利用者数(/日)	49.7人	施設稼働率	100.0%

1-2 目標の達成状況の推移

・施設における開館日数

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	合計
目標値	306	305	—	—	—	—
実績値	306	305	—	—	—	—
差	0	0	—	—	—	—

【運営状況に関するコメント】

利用者数が多く施設へのニーズは高いが、高齢者の占める割合は依然として高い。施設面では、老朽化が進んでおり、今後は大規模修繕が必要になってくるため、市と協力し合い必要な修繕を行いながら、適切に維持管理していくことが求められている。

2 事業収支

2-1 指定管理料に係る収支状況

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
指定管理料	1,600,000	1,600,000	0
前期繰越金	135,963	135,963	0
その他収入	3,010	2,568	▲ 442
収入計	1,738,973	1,738,531	▲ 442
人件費	1,240,000	1,255,200	15,200
管理費	498,973	454,696	▲ 44,277
旅費交通費	0	0	0
消耗品費	75,000	120,580	45,580
燃料費	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
修繕費	6,500	0	▲ 6,500
通信運搬費	10,000	4,040	▲ 5,960
受信料	90,000	102,988	12,988
手数料	10,000	203	▲ 9,797
保険料	5,000	5,400	400
委託費	71,500	77,000	5,500
賃借料	110,000	144,485	34,485
備品購入費	100,000	0	▲ 100,000
報償費	0	0	0
その他支出	20,973	0	▲ 20,973
支出計	1,738,973	1,709,896	▲ 29,077
収支	0	28,635	28,635

2-2 自主事業収入に係る収支状況

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
自主事業収入	—	—	—
収入計	—	—	—
自主事業経費	—	—	—
支出計	—	—	—
収支	—	—	—

2-3 使用料実績

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
実績額	—	—	—

【事業収支に関するコメント】

物価上昇や管理費の高騰が続いているなか、利用者は大幅に増加し、概ね経済的かつ効果的な管理運営がなされたものと認められる。

3 業務内容

3-1 協定書, 仕様書, 事業計画書に定める業務の履行状況

評価項目	評価	所見
公の施設の管理者としての理解, 姿勢 : 良・可・否の3段階で評価		
公民連携に対する理解と姿勢	良	公の施設の管理者として責任感は強く、コンプライアンスを遵守し、模範的な管理を行っている。
施設に対する理解	良	
コンプライアンス, 環境配慮に対する意識, 理解	良	
業務の履行確認 : 可・否の2段階で評価		
施設運営の状況		
管理運営の実施体制	良	管理運営の実施体制や施設の使用に関する業務の状況、苦情やトラブルに対する対応など、特に問題は見受けられない。
施設運営の実績	良	
施設の使用に関する業務の状況	良	
苦情・トラブルへの対応	良	
施設の維持管理状況		
保守・点検・各種設備等の管理業務	良	施設の定期的な保守・点検などの管理業務や清掃、備品の管理など、問題無く管理されている。
清掃, 植栽等及び廃棄物処理の状況	良	
備品の管理状況	良	
修繕の状況	良	
事業の実施状況		
指定業務内の事業の実施状況	良	利用者の満足度を図るため利用者向けアンケート調査を年1回実施している。地域住民に対する貸館業務であるため、企画提案事業や自主事業は特に無い。
企画提案事業の実施状況	—	
自主事業の実施状況	—	
サービスの質的評価 : 良・可・否の3段階で評価		
サービスレベルの評価		
施設サービス全般(接遇, 情報提供, 周知)	良	利用者向けアンケート結果では、利用者に高評価を得ており、高いサービスレベルが維持されていると判断される。
維持管理業務	良	
運営業務	良	
事業内容の評価		
指定業務内の事業	良	指定業務内の事業が計画通りに実施されており、特に問題は見受けられない。
企画提案事業	—	
自主事業	—	
業務遂行能力の評価 : 良・可・否の3段階で評価		
指定管理業務に関する収支状況	良	収支計画に対し、決算は妥当なものであり、予算の範囲内で適切に事業を実施している。
指定管理者本体の財務状況	—	
その他の事項に対する評価 : 良・可・否の3段階で評価		
緊急時の対応評価	良	緊急事態は発生しなかったが、消防訓練に熱心に協力してくれる。

【業務内容に対するコメント】

コロナ禍が沈静化し、利用者数が大幅に増加したが、公平で丁寧な対応を心がけており、利用者アンケート結果も高評価である。地域コミュニティとしての役割を果たしている。

4 総合コメント

【公の施設の管理者としての理解, 姿勢】

公共施設の使命とビジョンを深く理解した上で、責任を持って業務を遂行している。維持管理費の課題などを理解し、適切な管理運営をしている。

【設置目的達成に資する取組としての的確性, 独創性】

利用者向けアンケートを年1回実施し、利用者の感想や要望を把握し、サービス向上や利用促進に努めている。

【適切な業務遂行のための体制, 規律の整備と実行性】

業務遂行にあたり、施設職員がルールや業務を十分理解し、責任体制もしっかり確立している。個人情報を含む情報については、適切に保管している。

【経済性】

施設運営の経済性を追求しつつも、バランスの取れた管理を行い、利用者に満足度の高いサービスと適切な経費の管理が行われている。

【業務遂行能力】

施設職員のコンプライアンスは遵守されており、利用者の立場を考えたサービスが適切に提供されており、丁寧な対応をしている。

【指定管理者に対する総合コメント】

業務の履行、サービスの質、業務遂行能力に問題は無く、また公平性の確保といった意識面も非常に高い。アンケートにおいても、施設に関する全体的な満足度は高く、ますますのサービス向上が期待できる。

5 施設の課題と対策

コロナ禍での活動自粛が撤廃され、利用者は大幅に増加しているものの、高齢者の利用が多く、若年層の利用は少ない。また、玄関の段差は解消したが、トイレが男女共用であり、工夫や修繕が必要である。

6 施設の方向性

利用者が多く施設のニーズは高いが、建物が老朽化しており、大規模修繕が必要である。そのため、公共施設マネジメントに基づき、今後の施設のあり方を検討する必要がある。